



新潟県

公民館月報

昭和51年1月号

発行所 新潟県公民館連合会
【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課分室内】
【電話・(新潟) 6111 内線 326】【振替新潟 4094】

発行人 会長 石井 耕一
編集人 事務局長 本田 清
【定価1部 50円 年 600円】

海のキバ

風は鳴き波はほえていたが
さっきまで日が射していた
黒い雲が広がってくると急に吹
雪が圧してくる
なぎさに添う北への道を歩いて
いくと

のたうつ日本海に共鳴して
たった一つの左肺がうずく
日が沈むころ南に折り返し帰る
ときには機能を失ってしまった
右肺が凍てる

帽子を深くかぶり頭を前に垂れ
て風圧に向って突き進む己れの
すぐ前は灰色の海のキバ
ふと顔を上げると洗剤のアワの
ような磯の花が下から吹き上げ
てくる。

(本)

(写真は出雲崎海岸、本紙)

施設費補助50億に前進

一館平均二千万円

生涯教育事業促進にも五億円

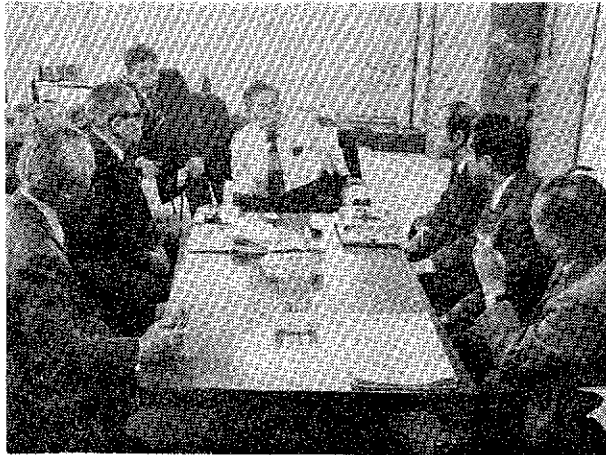
昭和五十一年度の公民館施設費国庫補助および生涯教育推進事業費増額運動は、不況という現下の財政事業をふまえて



〔毎朝、公民館振興市町村長連盟代表と合同で開かれる陳情作戦会議。このあと関係省庁、地元出身代議士先生など各方面にわたって足を棒にして訪問陳情する。〕

中央立つ人は浜田全公連事務局長。新潟市出身〕

た国の厳しい予算編成方針と対決し、近年に例のないほど緊迫した空気の中で実施された。十二月二十三日大蔵省原案内示の日から二十八日の政府原案決定の日までに至る六日間、全公連と公民館振興市町村長連盟の精英を結集しての運動の結果、施設費補助総額五十億円、生涯教育推進事業費五億円を獲得した。施設費・六パーセントの伸びとなり一応の成果を上げたものといえる。



〔吉里社会教育局長(中央)に対し復活要求額50億の絶対確保を督励する全公連主眼と公民館振興市町村長連盟代表。右から三人目は石井耕一豊栄市長(本会会長)〕

この運動の目的は、東京都府参加、後半年を五十一年度にもさ
県公民館大会、地区大会、全国大らに地区公民館を新設築しよう
会等の決議にもつき、各都道府している柏崎市の代表として同市
県ごとに実施している第一期運動中央公民館事務局長徳岡事務局長が参
の成果をふまえて文部省が八蔵省加した。
に対し要求した昭和五十一年度公 参、二十四日第一次査定では、
民館建設費補助五十五億円を獲得 三十九億六千万円と前年度に対し
するもの。 五億円の減額内示額となつて示
こども東京平河町の都市セン された。これに対し文部省は五十
ターを運動本部として都道府原公 億を復活要求。このような経過は
連代表と公民館振興市町村長連盟 例年にならぬ厳しいものだった
の代表が、それぞれ国会議員、大 だけに運動参加者一同憤然となり、全
蔵省文部省に対し、情況に心じマ 額復活要求へ向つて一丸となつて
ン・ツアーマン方式で直接的陳 陳情攻勢をかけた。とくに吉里文
情をすすめた。 部省を社会教育局長への督励、大蔵
本県からは前影石井耕一会長 省主計局方面への契機、与党文教
太田事務局長、本間事務局長が 部会関係者等理解者への浸透的、

体当りの陳情は、例年以上の熱意
が感じられた。
こうして二十六日に至り、よう
やく一館平均二千六百万円から、
千万円への単価アップと百五十
館、すなわち総額五十億の復活
要求額の金額が認められた。一館
当りの単価アップは勝ち取ったも
の補助館数が二十五館分減ら
れたことは本県のように建築希望
が増加しつつあるところにとつて
は問題。しかん全公連が長年要求
を続けてきたいわゆる三分の一定
率補助の実現に近づけるために、
一時的に補助館数を犠牲にして、
単価アップを優先してもらうとい
う二者択一の道をとらざるをえな
かったものといえる。
その他、公民館における生涯教
育事業促進のために要求していた
「母と子の公民館活動」「青少年
地域活動」「婦人ボランティア活
動」「生涯教育情報提供事業」
「高齢者の学習活動」等の諸活動
費に合計五億八千万円が認めら
れた。

原稿募る

地域の公民館を利用し、学習にグループ活動に積極的に参加している方々から「私と公民館」と題した原稿を募っています。採用分には記念品を差し上げておきます。

編集部

丸直先生をしのぶ

顕彰碑前で例会

さる十月十九日の日曜日丸直に一切の公職を授けられた。丸直先生をしのぶ会が十七日で承継された。見附市観音山で開かれた。マルチ... 当方は成人とゆかりのある地元... 丸直先生をしのぶ会が十七日で承継された。見附市観音山で開かれた。マルチ... 当方は成人とゆかりのある地元... 丸直先生をしのぶ会が十七日で承継された。見附市観音山で開かれた。マルチ...



〔例年松本十三雄氏のきも入りで開かれている「丸直先生をしのぶ会」石井本会会長(前列左から二人目)も出席した。〕

昭和50年度に文部大臣表彰に輝いた北蒲原郡水原町公民館については、前号に紹介したが、本県の受賞公民館は昭和24年度初めて村上市山辺里分館が受賞以来14館を数え、準優良公民館を加えると16館になる。以下各年度ごとの受賞公民館を列記してみた。

文部大臣表彰優良公民館一覧

Table with columns: 年度 (Year), 公民館名 (Citizenship Hall Name), 所在地 (Location), 備考 (Remarks). Lists award-winning halls from 1949 to 1950 across various municipalities like Murakami, Niigata, and Yamagata.

備考欄中 優とあるのは、優良公民館 (準)とあるのは、準優良公民館

12月号記事訂正

12月号第二面「水原公民館に大臣賞」の記事中、次のような誤植がありましたので訂正しお詫びいたします。

第四段十行目に「文部省での表彰式後の懇談会である」とあるのを削除し、第五段目の十行目と十一行目に「文部省での表彰式後の懇談会である」と加えます。そして四段目十三行目「しかしてこれには」から五段目十行目の「考えなければならぬ」までを本文末尾に訂正します。



幸厄ならば、挫け多の心情と行方とを、読者に与えたい。くとも、お解りなされる書はな



芥川龍之介の小説... 「蜘蛛の糸」の結果を、私は好きな。全能的に、全聖由をその掌に収め給う大釈迦

体験と表現力

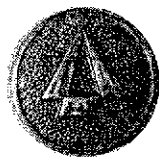
松本 十三雄

たむを沈められ、全身にやけどを食いながらも泳いでいる所へ、救助に来た駆逐艦から投げ込まれたロープこそは、かの「蜘蛛の糸」でなくてなんぞか。紙数も無く、それを書くのが目的ではないから、その時の状況よく、それを通してこの世

公民館人の使命は、現代どのようなものとして普遍しているのだろうか。かつて、教育に於けるそれのの具現というものに眼ざめた機縁は、私の場合自らの体験がベースにあっての故である。公民館人がするサピス活動が、教育の名に値するたために、表現力といふような未前の技術に依り、己の体験の中に真理を見出し、抽象の理論を具体の事象に適用し得る基本能力が、今こそ要求される時ではないのか。

公民館関係法令集

内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営設置基準・通達「公民館基準の取り扱いについて」 A5版、34ページ 一部三五〇円送料別 公民館関係の諸会議に使用ください。 申込先 県公民館事務局



公民館のバッジ 全国公民館関係者の共通のシンボルマークとしてデザインされた「公民館バッジ」を頒布します。 赤銅製、直径一・二cm、円形。中央に「公民館」の文字と縁取りは純金色。止め金はダイ・タック式(ネクタイピンにもなる構造) 一個 六〇〇円(送料共) 申込先 県公民館事務局

実践記録シリーズ

⑧

見附市今町公民館

前進への核づくり

趣味教室からクラブ活動へ

最近地域における人間関係は、人間疎外、非階層性の都市化現象が著しくなる一方週休二日制の事業所が日々増加し、必然的に自由時間が増えています。

このような社会生活の変化に、心し生活にうらみをもたせ、豊いという社会教育の課題に基づき、当公民館では、昨年より多しに予算の中で、成人の趣味的学習活動に力を入れています。

最初に取り上げたのが、かねてより要請のあった「茶道」と「書道」の二教室で、5月より3月まで月2回の学習を定員二十名で第

「茶道クラブ」が充実し、定期的な学習や公民館での文化行事に

「謡曲教室」を加えて開設しております。

新たに開設した謡曲教室の二学

設しました。

しかし茶道教室については、当初茶道具購入のための予算が賅えず、やむなく組を二様から倍りて開設し、その後漸く9月の補正予算で購入したという経緯もありました。

趣味の教室開設のねらいのひとつは、将来ともに発展的にクラブ組織として拡充し、成人の幅広い趣味活動の展開の核となつてい

たこととにありました。

したがって、各教室には、学級長と5名の学級運営委員を選出し、公民館、講師、学級生との連絡を兼ね、学級運営を自主的に進めることとしました。約1カ

年間の教室運営の成果として、「謡曲教室」を加えて開設しております。

今年度は、昨年の成果の一つである茶道クラブの育成強化のため「茶道教室」と昨年クラブ結成の記念いがもたれながら結成できなかった「書道教室」を昨年の学級生を含め総数四十五名で継続することにしました。そして新たに

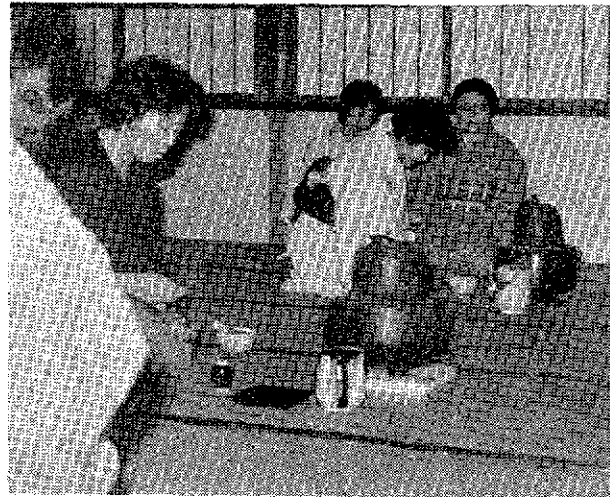
「謡曲教室」を加えて開設しております。

は、茶席を設営するなど活発に高級生は、古風が好まされ、婚礼等にもうたうことができ、入会したおかげで交友も広がって楽しい。

このほか、既成クラブの返還りと育成のために、初心者を対象とした「民謡」「謡曲」「囲碁」などの講座を2回にわたって開設し、それぞれの修了者に対し、それぞれのクラブに積極的参加も促しました。

このように学習者自身が、このことを意識して学習を展開しているといふことはいつても発展的にクラブ組織が形成できるという可能性があるといえます。

これからの高齢化社会に適応していかなければならない成人に対して、趣味を身につけ豊かな生きがいのある余生に備えていただくために、今後も趣味教室の開設を重点に力を入れておられます。



【先進的役割を果たした茶道クラブ】

県公連

来局者

十二月

(敬称略)

- 1日 舖野耕吉(日報事業社方Xラム)
- 2日 石川秀雄(県立図書館) 首藤恒雄(豊栄市中央公民館館長)
- 石井耕一(県公連会長・豊栄市長)、高橋(都市パイロット社)
- 3日 長谷川隆一(新潟記者)

- 4日 佐藤隆司(新潟日報社) 吉川吉枝(日本白鳥の会)
- 金井直夫(県社会教育協会事務局長)、猪股武雄(県社会教育協会常任幹事)
- 5日 石井耕一(県公連会長・豊栄市長)、若日藤郎(県社会教育主事)、吉川吉枝(日本白鳥の会)、宮村堅弥(日本白鳥の会)
- 6日 甲田敏郎(新津市) 松原義一(県社会教育協会会長)

- 7日 上村正基(十日町市財政課長)
- 松原義一(県社会教育協会長)
- 8日 中俣正義(県観光課長)
- 石川秀雄(県立図書館) 増井佛三郎(県社会教育協会常任理事)、佐藤貞正(白根市小学校校長) 今井研一(第一印刷所)
- 9日 今井研一(第一印刷所) 金井直夫(県社会教育協会事務局長)、小田原社会教育課長、中沢新四郎
- 10日 宮村堅弥(日本白鳥の会) 佐藤誠男(県生協)
- 12日 成島継紀(町村教委) 石川秀雄(県立図書館) 石井耕一(県公連会長、豊栄市長)

- 15日 石川秀雄(県立図書館) 春川幸仁(県社会教育課事務局長)
- 16日 木村晋(味方村長)、吉城千代市(新津市公民館長) 金井直夫(県社会教育協会事務局長)
- 17日 大泉新潟日報社記者、金井直夫(県社会教育協会事務局長)
- 18日 小林義彦(県社会教育委員、朝日幼稚園長)、石井耕一(県公連会長、豊栄市長)、中野敏(県社会教育主事)、若日藤郎(県社会教育)

- 19日 村山國利(県公連会) 金井直夫(県社会教育協会事務局長)
- 増井佛三郎(県社会教育協会常任理事)、中野滋(県社会教育主事)、石川秀雄(県立図書館) 西須誠吉(加茂市企画課)
- 20日 佐藤貞正(白根市小学校校長) 猪股武雄(県社会教育協会常任幹事) 吉田隆郎(新潟日報社社長) 伊藤正一(県政記念館長) 吉川吉枝(日本白鳥の会)

全公連20年史・稿

内容・序章 公民館の創成と発展
第一章 全国公民館連絡協議会の創立・第二章 全国公民館大会
第三章 単行法と社会教育法の改正・第四章 国庫補助金の増額対策・第五章 優良公民館の表彰等
A3版 二百三十六ページ
一部 八〇〇円
(送料別)
申込先 県公連事務局

第24回 全国大会部会記録抄 ②

婦人教育部会

—都市分科会—

・主な研究討議内容

○婦人の学習をよりすすめ、深めるためのこれからの公民館の役割

- ・中央公民館だけにとどまらず、各地域に公民館活動を広める「地域生活文化活動」とし、ふだん着で参加できるものとする。
- ・地域婦人の生活課題、学習要求を適確には握して、まず、地域の診断を正しくする。
- ・市民が交流する場をもつことにより、その交流の中に学習が生まれる。
- ・趣味、教養等は自主学習として学習の場だけを提供し、社会教育でなければならない学習内容をとりあげることが大切である。

学習内容を高度化したことにより公民館活動から自主サークルやPTA活動に発展したり、個人から周囲へと広げることができる。

○婦人ひとりひとりの学習意欲を高ゆるたゆにはどうすればよいか

- ・婦人が学習するための条件整備をはかる。
公民館の設置とあわせて、若い母親が学習に参加しやすいために、公民館に保育室の設置と専任あるいはボランティアの保育の配置が望まれる。
- ・集まりやすい場の配慮が必要である。
- ・対象別、課題別の講座を段階的に計画し、多様なプログラムを作成することが必要である。

○助言者の指導とまとめ

- ・婦人教育とは何かをまず考える。妻の座、母の座、主婦の座、働く婦人の座、市民の座から憲法に保障された婦人の学習権を公的に援助していく婦人教育を考える。
- ・公民館での学習は、生活から出た学習でなければ魅力がない。生きがいのための社会教育とする。単なる教育にとどまってはならない。今までは母の座の学習が多すぎた。
- ・従来は、多くの人に対して一斉の学習がなされてきたが、今後は、ひとりひとりの要求にみあう学習が計画され、多様な課題にこたえ解決していく場が公民館である。

—町村分科会—

・主な研究討議内容

○婦人教育の指導者養成の方法について

- ・指導者については学級・団体に分けることができるが、その目的に応じた指導者が育ちにくいので、リーダー養成の内容、方法について魅力のあるよう再検討すべきである。
- ・末端からよりあがったグループリーダーは育つが輪番制では指導力が低調となる。
- ・指導者像は学級・団体の性格、目標によって、どういう集団で何をめざしていくかによってきまってくる。
- ・特技リーダーを発掘して団体活動の中で適切な位置づけをすることによって、団体指導者として育つものである。
- ・指導者としては三つの要素が考えられる。
①引き上げる力のある人であり、教養的にも人間的にも魅力のある人。
②会員同志を懐にむすびつけ、引き上げる力のある人。
③ひとつの目的集団を維持し、達成するための企画力のある人。

○婦人教育の年代別、内容別学習のすすめ方について

- ・都市では年代別学習も可能であるが、過疎地や山林地区では参加者がごく少数のため編成がむづかしい。
- ・内容方法については、学級生の希望をじゅうぶん取り入れ、多様なものとし、学習の年間計画も興味関心的・魅力的なものであることが必要である。

高齢者教育部会

—都市分科会—

・主な研究討議内容

○高齢者教育に対する公民館の役割

現代社会は高齢者増加現象に伴い、高齢者の生活を充実させ、生きがいのある余生を送るについての学習機会が高まりつつある。

- ・行政とのパイプ役として、高齢者への受けとめ、高齢者からの意見の吸収。
- ・正しい情報の提供と、次期計画に対する適切な評価。
- ・教える姿態ではなく、多くの体験を持つ高齢者から引き出していく手法を考える。
- ・高齢者の熱心な学習の理由を分析し、その学習に対応できる公民館活動を高める。

○福祉事業との連携

高齢者教育と福祉事業とは、それぞれ明確な目的で実施し、常に高齢者に還元されなければならない。

- ・高齢者教育では、社会教育を目的とし、学習を主体に実施される。
- ・福祉事業では、娯楽的要素が多くみられる。
- ・高齢者教育は、あらゆる部局と手を組みその条件としてアイデアを持つ。

○高齢者教育のあり方

指導者は、高齢者に生きがいを見出させる学習内容、学習方法の多様化に努める。

- ・地域の特徴を生かしたテーマで実施。
- ・手足を動かし、助け合って行なう学習。
- ・老人の生きがいを身に付け、自分の力でどうすればよいかを考える総合的な老人大学の運営。
- ・高齢者前期の人々の教育の重要性。

○まとめ

今、日本は空前の危機にあり、教育の回復こそ急務。公民館は終戦後発足した。明治以来の小学校教育の実績が大きく国を動かした事実を省み、現在の活発な文化活動を支える公民館の役割は大きい。公民館ルネサンス論もそこにある。

—町村分科会—

・主な研究討議内容

○高令者の社会参加について

・社会参加とは、高令者の再就職を意味するものではない。

- ・高令者教育については、仲間づくりを中心に、前期、中期、後期の三段階に分け、それぞれの課題設定によって学習を進め、終了後は趣味グループに編成している。

(大分)

- ・中央老人大学は、指導者養成の意味をもたせ、終了生は地方で自主的に老人クラブの運営、学習計画の核になっている。(京都)

- ・いなみ野学園では、入級できない高令者のために、通信教育(年間9回郵送)スクーリング(1泊2日年2回)現地スクーリング(出張)を行なっている。(兵庫)

- ・学習内容は、年令差、能力差にこだわるべきでなく生涯教育の観点から大衆的なものにプランニングすることが必要である。

- ・学習の柱は、①意識改革のための一般教養、②経済生活の充実と生産活動の充実、③趣味特技を伸ばすこと。
- ・一般教養を好まない現状をどう解決していけばよいか。魅力ある学習とするポイントは、カリキュラムと講師の二点にある。
- ・講師については、学習内容とかかわって、適任者を身近に見出すことができる。

○福祉行政と農林行政等とのかわり

- ・新潟県では福祉課が高令者自立のためのプランを各町へおろしてきている。社会教育の分野にたてわり行政がくいこんできている現状であるこの場合対立するのではなく横のつながりを密接にする必要があるのではないか。



〔大会開会式場で表彰される全国優良公民館職員
右から三人目県代表水戸部正氏〕

全国公民館大会に参加して

自信の湧く思い

山 田 耕 作

社会教育法改正早期実現と、公友情と協力が醸し出されるような雰囲気の中で、55億円絶対獲得の二天 霧開会にまみれていました。殊に真大会や地区大会では、ゆっくお話を聞きます機会もない、石井会さんや事務局の方、さては三十六人の本県出席の方々と旅

民館をとりまく諸問題が山積する中にも、なにか前途が約束されたような温い公民館人としての、

館を同じうし膝を交えて語り明すことのできたことは口がたつにつれて貴重な収穫となってきました。来年は全国大会が東京で開催され、翌56年度は新潟県が開催地と聞ききました。断定的参加でしたが、振り返ってみましてこの大会に出席させていたことが、何かのお役にたつような自信を湧かしてきました。

公民館の職務に携かって五十年になるが、五年前も今日も変わらない話題に「弱体な職員」「予算の乏しさ」「施設の不備」「補助の依頼」というのがあつた。このことは日本が経済大国とされるにつれて、上は国、下は地方自治体、そして文化人

局長講話に感銘

渡 辺 重 男

私たちが中頸城郡内の各町村の公民館長さんをお呼びして、石取り組んでおられることを聞き、川県の優良公民館を一つ視察してから、全国大会に参加いたしました。

公民館でありたいとも言われ、責任に信頼される職人になるよう努力したいと思つて、(頭城村教育委員会 社会教育係長)

全国表彰受賞の記

十二月十二日大津市で開催された第二十四回大会席上、本県からの代表として受賞でき、当日の夜は行井県公建会長をはじめ、二十一日の本県参加者として帰村して、

開いていただき感謝にたえないです。早いもので、昭和二十四年に公民館の運営委員になってから

隔世の感あり

聖籠村公民館長 水戸部 正

始めた社会教育、そして専従になつて十三年余りの現状を考えると、形勢、職員、予算など学校

教育のそれに比して遜色があるとは申せ、隔世の感があり、

から受賞の報告いたします。



十二日、本県参加者として帰村して、

開始した社会教育、そして専従になつて十三年余りの現状を考えると、形勢、職員、予算など学校教育のそれに比して遜色があるとは申せ、隔世の感があり、から受賞の報告いたします。

公民館の職務に携かって五十年になるが、五年前も今日も変わらない話題に「弱体な職員」「予算の乏しさ」「施設の不備」「補助の依頼」というのがあつた。このことは日本が経済大国とされるにつれて、上は国、下は地方自治体、そして文化人

参加者の多寡よりも

沖 川 毅

白頸公建三課で、郡内館長、職です。そしてこの日まぎろく、職員一行十三名で、十一日付、石川、厚する現代社会にあつて、地域住民が何を望んでいるのか。それに対しこれら公民館は、何をしなければならぬのか。ここで、一日の公民館活動は、事業や行事に追われ、その事業、行事に単に、参加者が多かつたので盛況だつた仲間、新たなフアイト

公民館の職務に携かって五十年になるが、五年前も今日も変わらない話題に「弱体な職員」「予算の乏しさ」「施設の不備」「補助の依頼」というのがあつた。このことは日本が経済大国とされるにつれて、上は国、下は地方自治体、そして文化人

公民館の職務に携かって五十年になるが、五年前も今日も変わらない話題に「弱体な職員」「予算の乏しさ」「施設の不備」「補助の依頼」というのがあつた。このことは日本が経済大国とされるにつれて、上は国、下は地方自治体、そして文化人

問題点

公民館の職務に携かって五十年になるが、五年前も今日も変わらない話題に「弱体な職員」「予算の乏しさ」「施設の不備」「補助の依頼」というのがあつた。このことは日本が経済大国とされるにつれて、上は国、下は地方自治体、そして文化人

(大潟町公民館 主事)

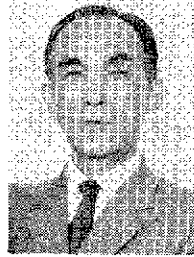
県大会考察譜

坂 爪 精 一 郎

大会会場で一人の鋭い観察者がいた。あの県公民館大会を深く考察して社教哲学の転換をうながす洞察力に敬意を表したい。(編集者)

自らの研さん

公民館生涯教育という言葉を使いたのは40年代も半ば頃と記憶する。それから大会の主題や決議には必ずといっていい生涯教育の観念が立って、一と前置して公民館のあり方が討議されて



公民館生涯教育の研さん

に思ふ。26回目の県公民館大会も前巻の主題が取り入れられていた。もう少し問題を絞ると未だに財政の面で公民館補填の要請が続けられ、職員問題、施設設備等その何れもが不如意に訴えている。

まず問題意識を国も県も市町村も議会の政策、住民の要求事情等で詳細な補填政策でつじつまを合わせてきたことがあった。低成長の50年代に受けたこの政策にも限界がきたのではないかと不満

道標のない道

生涯教育への認識と出発

を算えるが、ただ現に抱えている言われ始めているが、中身はいわゆる自己主義個人主義を後盾にして、自助的な努力をうたっている。奥にある具体的問題を見過した、自助的な努力をうたっている

ただ国も地方自治体も、ある程度保証の責任がある。もちろん生涯教育を自指す社会の究極には具体的な身構えが示され、住民の合意を得るに足る政治力が

運動の可能性を追求し、ユミニタ運動の計画による生き方を構想してはどうか。

題標されなければならぬように思われた。地域住民の将来を視野に入れたもの考え方、哲学の転換にある

にどうなっているか、市民館でこれらの事業と取り組んでいる例があまり見られず、知りたいたいものです。(上越地区・N生)

質問

公害教育と公民館

公民館に勤務して十年、社会教育関係団体にもとり、広く町内会等の各層要人と親密に

公害教育というものは、いままで何か一種の壁のようなもの

で進化した。また新生活運動の一環として、川にゴミを捨てる、捨てさせない運動をとりあげ、関係団体の実践活動が力強く取組

公民館に勤務して十年、社会教育関係団体にもとり、広く町内会等の各層要人と親密に連絡取組のベネチアンといわれる

一口に公害といっても、現代としての検討を加えてまいりまし

公害問題は、とがく被害意識が先行し、自らも知らぬ間に加害者となっている場合が多い

公民館に勤務して十年、社会教育関係団体にもとり、広く町内会等の各層要人と親密に連絡取組のベネチアンといわれる

公害教育に関する事業の具体的なことをおぼやりますが、たとえば

まず婦人学級で台成洗剤公害の問題を議題として話し合

公民館に勤務して十年、社会教育関係団体にもとり、広く町内会等の各層要人と親密に連絡取組のベネチアンといわれる

公害教育に関する事業の具体的なことをおぼやりますが、たとえば

まず婦人学級で台成洗剤公害の問題を議題として話し合

社教哲学の転換へ

県大会分科会でもそれぞれ抱負も異なるが、成人、青年、少年等の学習内容をどうするか等が討議されたが、ここで求められているのは公民館活動の方式を模索することにある

た認識から出発することが必要なのでないか。もとと社会教育は学校教育以外の広汎な教育分野に

今攻撃にさらされているといっても過言でない。生涯教育はそうし

でないかとも思われた。住民は今攻撃にさらされているとい

た認識から出発することが必要なのでないか。もとと社会教育は

学校教育以外の広汎な教育分野に

今攻撃にさらされているといっても過言でない。生涯教育はそうし

でないかとも思われた。住民は今攻撃にさらされているとい

た認識から出発することが必要なのでないか。もとと社会教育は

学校教育以外の広汎な教育分野に

今攻撃にさらされているといっても過言でない。生涯教育はそうし

でないかとも思われた。住民は今攻撃にさらされているとい

た認識から出発することが必要なのでないか。もとと社会教育は

学校教育以外の広汎な教育分野に

今攻撃にさらされているといっても過言でない。生涯教育はそうし

まず婦人学級で台成洗剤公害の問題を議題として話し合

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール

内容：B5版・32頁

項目：講習、氏名、現職住所、電話番号、生年月日、最終学歴、社会教育関係の経歴、現在の活動(著書等を含む)専門領域等

実費：一部二五〇円

送料：共

申込先：新潟市一番堀通第三分館新潟県社会教育協会

あなたならどうする

身近な課題として

公害教育というものは、いままで何か一種の壁のようなものです。(上越地区・N生)

一口に公害といっても、現代としての検討を加えてまいりまし

公害問題は、とがく被害意識が先行し、自らも知らぬ間に加害者となっている場合が多い

公害教育に関する事業の具体的なことをおぼやりますが、たとえば

まず婦人学級で台成洗剤公害の問題を議題として話し合

まず婦人学級で台成洗剤公害の問題を議題として話し合



特攻隊メモ

眠れぬ英霊のために

浅間 勝衛

特攻隊の矛盾

特攻隊という言葉は、水面上には、一秒から半秒のあいだに行われ、その瞬間に、目標の三〇〇米の高さから、垂直落下して、目標の艦船の横腹に命中させるのである。

海軍ではこの攻撃方法を反艦爆撃とよんでいる。元來ミッドウェー海戦時米軍のパイロットが証明したものを模倣したもので、マリアナ海戦の時、一部航空戦隊によって採用されていた、と言われている。

彼が立川飛行場で特攻隊員機に改装された九九式双発を見たのは、沖根での反艦爆撃研究演習に参加しての帰り途であったという。

若本大尉は陸軍航空士官学校を昭和十五年五月に卒業、任官して大尉(陸士五十三期)の証言によると、岩本は爆撃であれ請撃であれ、(中国東北地方)飛行学校で修行に力を注ぎ、その後海軍と共同して跳飛爆撃や魚雷攻撃を開発している。

この攻撃方法は熟練を要する上に、投下後二、三秒で敵艦上を通り過ぎることになるから被弾の確率は低い。爆撃投下後の回避操作

特攻隊の矛盾を感じたものはなかった、と言えよう。

軍のカラクリ

万葉隊のヒリピンへの前進経路は、つぎのようであった。

十月二十二日、
十月二十五日、
十月二十二日、
十月二十五日

岩本は万葉隊長となつて昭和十九年十月二十一日午前八時に立川飛行場を出発している。さきの福島大尉によると、この日の岩本の表情は、人間凡俗の悩みを一杯おさえながら死地に向つて歩みつづけてゆくと、いつか悲壮なものであったという。事実彼は深く

川島孝 中尉(56期) (操縦士下官)

田中逸夫 曹長(福間26才)

社本 忍 曹曹(愛知25才)

石渡俊行 曹曹(千葉20才)

鶴沢邦夫 曹曹(千葉21才)

久保昌昭 曹曹(大分20才)

近藤白英 伍長(朝能22才)

奥原英彦 伍長(長野22才)

佐々木友次伍長(北海道21才)

ここに通信係(下士官、兵長計四名)で、万葉隊総員は二十四名であった。

ここで不可解なことは、万葉隊は部隊として行動するものでありながら、形式的には隊員各自が個人として四航空軍(ヒリピン)に配備された形となつてのことであった。

これは特攻志願制を演進するために行われた重のカラクリであった、と言われている。

又万葉隊が各務分隊を受領した特攻機は二十機(内予備機八機)台湾・沖縄までの輸送には、各務分隊飛行場のパイロットが協力した。ここで注意したいことは、特攻機の一部が、離陸出発時がをばやくも故障をおこしていることである。

(筆者は元元魚川公民館長・岩槻市在住)

優秀16ミリ映画無料貸出し

お問い合わせは毎日新聞社事業部へ

〒100 東京都千代田区一ツ橋 TEL 03 (213) 2696

母のいる風景
木下恵介作品
北海道を舞台にした映画、脚本、監督、木下恵介

家庭のしつけ
文部省選定 第11回日本産業映画奨励賞
朝日生命厚生事業

小さな親切運動協力作品 冬の日ごごご
白黒銀 29分
白黒銀 29分

20世紀の砦
文部省選定 第12回日本産業映画奨励賞
富士映画機株式会社

兄から弟へ
文部省選定 第12回日本産業映画奨励賞
日本造船工業会

医学と美容の接点
文部省選定 第12回日本産業映画奨励賞
カネボウ化粧品(株)

あとがき

昭和五十一年度から二年度は、市町村にとって、まはは公民館にとって、どういう年になるのでしょうか。

経済の動向に大きく左右されて、この頃日本の生きがいがなかに、ひとり社会教育のみが影響を及ぼしている、社会教育の現人こそ先づの先を語り、新しい展開への未知とを兼ねる努力を怠ってはならないものと思っています。

後手に回らないうち社会教育の展開を自覚の意味をめぐめてほしいと思います。(木)